

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

## ②施設・事業所情報

|                                  |  |             |
|----------------------------------|--|-------------|
| 名称：特別養護老人ホーム 泉の郷                 | 種別：特別養護老人ホーム   |             |
| 代表者氏名：紺野 智秋                      | 定員（利用人数）： 60 名   |             |
| 所在地：〒245-0018<br>横浜市泉区上飯田町2083-1 |  |             |
| TEL：045-800-1800                 | ホームページ：<br><a href="http://www.seikokoukai.info/">http://www.seikokoukai.info/</a> |             |
| 【施設・事業所の概要】                      |  |             |
| 開設年月日：1997年05月01日                |  |             |
| 経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 誠幸会       |  |             |
| 職員数                              | 常勤職員：27 名  | 非常勤職員：15 名  |
| 専門職員                             | （専門職の名称）： 名  |             |
|                                  | 介護福祉士：17 名   | 介護支援専門員：1 名 |
|                                  | 社会福祉士：1 名  | 看護師：5 名     |
|                                  | 管理栄養士：1 名  | 柔道整復師：1 名   |
| 施設・設備<br>の概要                     | （居室数）  |             |
|                                  | 1人部屋4室   | （設備等）       |
|                                  | 2人部屋6室   | 食堂1室        |
|                                  | 4人部屋11室  | 静養室1室       |
|                                  |  | 機能訓練室1室     |
|                                  | 一般浴室1室   |             |
|                                  | 機械浴室（特殊浴槽4台）   |             |

## ③理念・基本方針

## &lt;理念&gt;

ひたむきに「幸せ」の「和」をひろげ、誰もが笑顔で暮らせる社会をつくる

## &lt;基本方針&gt;

1. 誰もが「幸せ」を感じられる地域づくり
2. 利用者一人ひとりの「幸せ」の追求
3. 職員が「幸せ」に働くことのできる職場づくり

## ④施設・事業所の特徴的な取組

## &lt;泉の郷の特徴的な取り組み&gt;

1. 笑顔の取り組み（ご入居者様、職員の笑顔を自然と引出す）
2. 春夏秋冬の行事、イベント事を良いものに作り上げる職員の力
3. 工作をしながら、四季を感じ楽しんでいただく

⑤第三者評価の受審状況

|               |  |
|---------------|--|
| 評価実施期間        | 2020年7月20日（契約日） ～<br>2021年2月10日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 初回（ 年度）                                  |

⑥総評

【泉の郷の概要・特徴】

●特別養護老人ホーム泉の郷は、社会福祉法人誠幸会（以下、法人という）の経営です。法人は、平成8年3月に設立され、介護保険サービス、障害福祉サービス、保育園、横浜市指定管理者他、福祉関連事業を横浜市内中心に、神奈川県内で地域に根差した福祉事業を大きく展開し、地域社会に貢献しています。泉の郷は平成9年5月1日に開設しており、施設は住宅街の中にあり、子ども達の笑い声が聞こえ、四季折々の花樹が楽しめ、天気の良い日は、3階から富士山が望める環境にあります。

●泉の郷は、特別養護老人ホームの他、軽費老人ホームケアハウス、デイサービス等が併設されている大規模な福祉施設です。施設内は、事務室、応接室、会議室、医務室、機能回復室、洗濯室を始め、通常の個浴ができる浴室の他、大浴場や機械浴が多種完備され、利用者一人ひとりに合った快適なサービスを提供しています。また、1階に調理室を備え、1階、2階の食堂は広さも十分にあります。居室は、個室の他、多床室も設けられ、利用者のニーズに対応しています。

●泉の郷では毎年、季節行事を多く開催しており、春はお花見、夏は納涼会（盆踊りやお店）、秋は敬老会や幼稚園・保育園等の子どもたちとの交流、冬はクリスマス、餅つき、初詣等々が職員の力により企画・実施され、ご家族、近隣の方を招き、利用者の楽しみとなっています。その他、利用者の方とお買い物や、カラオケ等も行っています。泉の郷では、静かな時間が流れ、自然との調和により健康増進が図られ、日々利用者の方々が笑顔で過ごせるよう、快適な生活をやさしく提供しています。

◇特に評価の高い点

1. 【笑顔溢れる施設づくり】

●泉の郷は、利用者の方々の尊厳を大切に、一人ひとりの生き方を受容し、日常生活を無理せず、自然体で過ごしていくことの素晴らしさを提供しています。職員は、利用者と家族のように心を通わせ、利用者一人ひとりが安心して楽しく生活できるよう、職員が笑顔で率先垂範して利用者等へ挨拶し、笑顔で相槌や会話を交わす等、「笑顔」の効果を生かして、利用者から「笑顔」を自然と引き出せるよう、笑顔が溢れる生活への取り組みを行い、心身ともに健康な日々の提供に努めています。

2. 【利用者のケアへの学び】

●泉の郷の看護師は、利用者へのケア方法を含め職員への研修を実施する機会を設け、特に、認知症が進む利用者へのケアについて、看護師自らが対応しながら勉強会等を適切に行い、職員が必要なケア（介護）ができるよう知識・技術の研鑽を図っています。研修の一つとして、口腔ケア、喀痰吸引の研修を行い、職員が対応できるようにしています。また、褥瘡ケアでは1年半をかけて利用者を完治させた事例があり、看護師と介護職の連携による利用者のケアの強化が図られています。

◇改善を求められる点

1. 【人材の確保と記録等の処理対応について】

●今回、令和2年10月12日現在の職員の体制を伺いました。昨今、職員の確保、育成、

退職の防止は高齢分野に止まらず、医療・福祉業界全体の大きな課題として体制を検討して行く必要が求められています。施設においても、全体的には要員不足、職員の質のばらつき等、多くの課題があると思われませんが、今後の法人内の力を集めて、課題の克服を望みます。また、法人及び施設では、ICT化の推進を図っておられると理解しましたが、施設関係の書類は、まだ多くの資料が作成されていることを確認しました。サービスを進める上で、記録等の書類が増えることは理解できますが、今後、ICT化により、記録等のスリム化・共有化を図り、職員の負担軽減と介護時間の確保が期待されます。施設内の長く広い廊下、大きい食堂、自主的に活動のできる利用者の実態を考えると、ケアにおいて各職員の利用者別にばらつきが生じてしまう点は否めません。しかし、要員さえ居れば、職員さえ増やせば、「質」に関して解決されるというものではないと思いますので、現時点での何らかの工夫をさらに検討してみる必要があると思われます。職員一人ひとりの資質の向上に向けて一層の工夫と努力が期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名：特別養護老人ホーム 泉の郷

<評価に取り組んだ感想>

特養として、今回が初めての第三者評価の受審でした。

細かいところまで見ていただき、確認して、アドバイス等をしていただけたので、とても充実した内容だったと思います。

今回の結果内容を、今後十分に生かせるように努めていきたいと思ひます。

<評価後取り組んだ事として>

今後の時代としてICT化。記録等のスリム化、情報共有のしやすさ、職員の負担減を考えて、新しいシステムの導入を検討中です。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり